

## 災害時の業務継続・節電要請に対応 保安電源用ガスエンジン発電機を 主要3拠点に設置・増設します

京葉ガスは、地震等の災害発生時の業務継続および電力不足による節電要請に対応するため、主要な3社屋に保安電源用となるガスエンジン発電機を設置いたします。



本社南館に設置したガスエンジン発電機

ガスエンジン発電機を設置するのは、本社南館（京葉ガス本社南館：市川市市川南）、市川社屋（京葉ガスF市川ビル：市川市鬼高）、船橋社屋（京葉ガス船橋ビル：船橋市市場）の3社屋です。

市川、船橋の各社屋は、ガス料金業務の拠点であり、災害発生時には、復旧作業などの保安業務の拠点にもなることから、保安用電源を増強します。

一方、本社南館は、業務用のお客さまを対象とした営業拠点ですが、これまでは発電機が設置されていませんでした。今回、新たに設置することで事業継続が可能となるとともに、震災以降、関心の高まる自家発電設備の実体験モデルとして実際にご覧いただけます。

これら3つの社屋に設置される発電機は、商用電源との系統連系を行い、電力不足に伴う節電要請への対応も可能となっています。